

PTA 広報 たりあか

第153号

平成29年12月15日発行
高岡市PTA連絡協議会

会長 中村 総一郎
広報委員長 山村 純次

事務局：高岡市教育委員会
生涯学習・文化財課内
TEL (0766) 20-1227

子供たちの笑顔と触れ合う学習発表会
～父親の手作りとん汁～

横田小学校



高岡を知る。文教研修は能作での鑄物体験！

五位中学校



おやじの会、頑張っているぞ
～校舎のペンキ塗り～

芳野中学校



学校横にある
「サンダーバーズ農園」での田植え

二塚小学校



もくじ

市PT連活動紹介

P2・3

特集 「親が語る子供たちの未来」 P4・5

シリーズ 各学校PTA紹介 P6・7

◇高岡西部中学校 ◇川原小学校
◇西条小学校 ◇横田小学校

ガーデンランチ

下関小学校



市P連 委員会・部会の活動

家庭教育
委員会

「家庭教育講演会 子供たちとのかかわりかた」
～心のコミュニケーションできていますか？
☆☆キラキラに輝く子供たちの未来のために～

8月10日(木)家庭教育委員会では富山県家庭教育アドバイザーとして豊富なご経験をお持ちの吉川佳子先生を講師にお迎えして～子供たちとのかかわりかた～についての講演会を開催いたしました。吉川先生ご自身の子育てに悩まれたご経験をお話しいただき、講演会終了後のアンケートでは、たくさんの方から参考になったとのご回答をいただきました。



子供を変えるのではなく子供へのかかわり方を変えるだけで子供は変わる！子供の立場で考え、子供を信じて待ち、言葉でちゃんと伝える、1対1でかかわる、一人で頑張り過ぎず、そして親自身が輝いて子供と接する、ということの大切さを学ばせていただきました。ご多忙な中ご講演いただきました吉川先生に感謝を申し上げます。また100名近い市PTA会員様、役員諸先輩の皆様方に多数ご出席いただきましてありがとうございました。

家庭教育
委員会

「親学び体験講座」
～子育ての悩みなどいっしょにおしゃべりしませんか？～

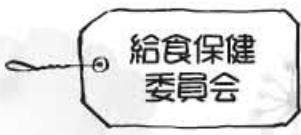


11月2日(木)家庭教育委員会では市内PTA会員の方を対象に親学び体験講座を開催しました。8月の吉川佳子先生の座学研修会を受け、今回はグループワーク中心の実践研修会スタイルで親学びを体験していただきました。市P連では親学びを各単位PTAへ普及、推進することに取り組んでいますが、まだグループワークを伴う親学びを体験されたことのないPTA会員がたくさんおられます。

今回の親学びは、未体験の方や、なんとなく難しい、固いイメージがあり過去ご遠慮してこられた方に、できるだけ気軽に参加いただき、各単位PTAで開催する際の参考になるような内容となるよう意識して企画をさせていただきました。飲物、茶菓子をつまみながら和やかな話し合いができるのではないかという想いができます。

アンケート結果によると今回の参加者の半数が親学びグループワークに初参加の方でした。感想・意見では「ぜひ我が校の保護者の方々に講座を開いてほしい。(聞きたいです。)」「大変参考になりました。ぜひ単Pでも実施してみたい。」などの感想をいただきました。最後に、親学び講座の開催にあたりご助言、ご指導いただきました高岡市PTA連絡協議会アドバイザーの高戸勇様・大橋仁美様に心より感謝申し上げます。




**給食保健
委員会**

学校給食用野菜のほ場視察研修会について



平成29年10月27日（金）たかおか地産地消推進ネットワーク主催の「PTA会員及び保育所保護者会員ほ場視察研修会」が開催されました。市内のPTA会員からは20人（主に学校給食関係者）が参加しました。

渡辺農園（ねぎ）、北陸営農組合（キャベツ）では、栽培野菜について生産者の方からお話しがあり、子供たちの給食に「安全・安心」、「旬で新鮮」な食材を提供するため、努力・手間を惜しまず、細心の注意を払っていることが伝わり、とてもありがたく感じました。実際に収穫体験もさせていただき、楽しみながら「食育」について学ばせていただきました。



昨今、給食に関してはいろいろな問題も発生していますが、私たち保護者がこのような研修により多く参加し理解を深め、「食」を通じて、家庭と学校、地域が連携しながら子供たちを見守ることが大切だと思いました。



第2回小中学校部会


**小中学校
部会**

9月22日（金）19時より高岡市御旅屋のアウル・プラスにて第2回小・中学校部会が開催されました。

各学校のPTA会長や次年度PTA会長予定者など、たくさんの方々の参加ありがとうございました。

また、大橋・高戸両アドバイザーにも参加いただきました。

第1回目は7月7日（金）に開催され、短い時間のなかでもいろいろな意見や各学校の状況や問題点など、様々なディスカッションが行われました。

今回の第2回目は、第1回目の部会を踏まえ、さらに深い内容の意見交換でスタートしました。短い時間ではありましたがあれ、各テーブルでは、終始皆さんの熱い思いが語られていました。

普段、他校の会長と話す機会はなかなか無いので、自分たちの学校では当たり前だと思っていたことがそうではなかったり、意外にも同じ悩みや問題点など共通点があったりと、各学校のPTA活動においてとても興味深い話し合いになりました。

今後もよりよい意見交換や相談ができるような会にしていきたいと思います。



紹介



ふるさと学習

川原小学校PTA会長 八塚 英嗣

昨年度川原小学校区土曜学習が、「地域学校協働活動」において文部科学大臣表彰を受賞しました。

今年度も毎月1回、土曜学習として、かわらっ子土曜こども教室を行っています。

その中では「野外で楽しもう」をテーマに地域のボーイスカウトの指導者の方々のご協力のもと、二上まなび交流館周辺の自然の中でハイキング、ロープワーク、ホットドッグ作りなどの活動を楽しみながら行いました。

日頃、学校内での勉強では味わえない自然の中での活動で、子供たちの目の輝きやイキイキとした様子がとても印象的でした。子供たちにとってこれらの体験がとても

良い財産になると思います。

地域の方、学校の先生、子供たち、保護者が一緒になって活動することは素晴らしいことであり、とても貴重な時間を過ごせた気がします。

これからも大切に継続していきたいと思います。



創校70周年を迎えて
高岡西部中学校PTA会長 新森 良一

高岡西部中学校は、今年度創校70周年を迎えました。PTAでは

本年度「迷ったら未来にはばたく一歩を踏み出そう」をスローガンに子供たちと一緒に親も前に進む次の一步と捉えてPTA活動を行っています。

また、記念の年である本年に、本校の卒業生である金森監督が高岡市の伝統産業をテーマに制作した映画「デンサン」が公開されました。プレミアム試写会では、本校の三年生が編曲したイメージソングを、生徒たちがエンディングソングとして、会場で合唱を披露する素晴らしい機会をいただきました。堂々としエネルギー溢れる生徒たちがこれを機会により一層、高西の魅力を発信してくれたものと思っています。

私たちPTAも生徒一人一人の良さが發揮できるように積極的に踏み出して行きたいと思います。



家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く

西条小学校PTA会長 横田 和之



「子供の元気な踊りや劇をみたら、100まで生きられっちゃ。」

「じゃあ、ほくたち最高の劇をみせるから、200まで長生きせんなんよ。」

これは、学校祭での一コマです。

我が西条小学校は、高岡市では唯一、学校祭と校下の敬老会を体育館で同日に開催しています。校下連合自治会や西条女性の会をはじめ、地域をあげてお年寄りの長寿をお祝いします。保育園児や地域の諸団体も参加し、温かな空気に包まれた一日となります。

体育館までの長い廊下を、お年寄りの手を取りながら歩く五年生、最高の演技でトリを飾ろうと真剣な六年生。学校を引っ張るリーダーとしての自覚と責任が感じられます。そして、学校祭、敬老会を陰に日向に支え、子供たちを優しく見守る保護者の姿。。三世代が心を交わせる素晴らしい日です。

西条の温かさは、この日に象徴されているようです。子供たちは、お年寄りや保護者の真摯で真面目で元気な姿を見て、のびのびと育っています。

「家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」

西条っ子の最強のサポーターであり続けるために、これからもPTA活動に日々努力していきます。



がんばって
いきます！

シリーズ

単P

児童との絆を深める あいさつ運動

横田小学校PTA会長 黒田 城弘



横田小学校PTAでは、「子供たちの笑顔のために」を合言葉に日々のPTA活動を行っています。子供たちの笑顔を生み出し、そして、子供たちの笑顔に触れ合うことのできる活動として、我が校では、月に一度あいさつ運動を実施しています。

登校してくる児童に対して小学校玄関前、通学路の二カ所の交差点にPTA役員を配置し「今日も一日、元気に頑張ってね。」という思いを込めて、PTA役員と児童が笑顔であいさつを交わします。横田小学校の児童は、とても元気があり朝から大きな声であいさつをしてくれます。そんな元気なあいさつの声に我々PTA役員も元気をもらっています。なかには、朝から表情の暗い児童もいますが、そんな児童には積極的に声をかけるなど笑顔を生み出すお手伝いをしています。

あいさつは、心と心の絆をつなぐ大切なものです。そして、笑顔はその絆をより深めるものです。これからも横田小学校PTAでは、児童との絆を深めるために笑顔であいさつ運動を続けていきたいです。

横田小学校PTA

西条小学校PTA

第73回 東海北陸ブロックPTA研究大会 福井大会



今年度の、東海北陸ブロック研究大会は、10月7日(土)、福井県敦賀市で開催されました。高岡からはアドバイザーを含む8名が参加し、「地域連携」をテーマとする第5分科会を選択、聴講してきました。発表は、南砺市立福野中学校育友会の「生活リズムの確立」～子供の健やかな成長を育むために～。平成25年度当初、福野中学校の学力が十分といえないのは、家庭での時間の使い方に偏りがあるのではないか?との問題意識から、子供たちの家庭での時間の使い方を4年間にわたり、アンケート調査を実施。4年目からは、学校・生徒会・PTAが連携して、「睡眠とメディア利用について考える授業」、「目標達成のために生活を見直す週間の実施」、「福中ネットルール」の策定など、三位一体で改善に取り組んでいるという内容でした。

子供たちの生活の基盤は「家庭」にあること。「よき習慣が、よき人生を創る」こと。「われわれ保護者が、自分たちの生活リズムを見直し、ともに改善に取り組む必要がある」との主張は、目を開かせてくれるものがあるね!と話しながら帰路につきました。

大会メインテーマ

YELL

～子供たちの夢を叶えるために～

スローガン ALL TOYAMA PTA!

～今こそ集い、共に学び、切り開こう!!～

第5回 富山県PTA会員大会

11月25日(土)、富山県民会館で開催された「第5回富山県PTA会員大会」～YELL・子供たちの夢を叶えるために～に参加しました。県下PTA会員約1,300名が参加登録し、前半は4つのテーマの分科会で、それぞれ、第1分科会：研究指定校の研究発表、第2分科会：親子で学ぶネットマナーと使い方(教育環境委員会)、第3分科会：ペプトーク・子供を励ます言葉(家庭教育委員会)、第4分科会：富山県PTAそだけ言うてもいいがん会(総務委員会)に、各々が分かれて参加しました。

私の参加した第1分科会では、小矢部市立東部小学校PTAから「アウトレットモールの誕生と子供たちの安全確保」、舟橋村立舟橋中育成会から「午後9時以降のノーメディア(+)プラス」の事例が報告されました。

後半は全員で、女子ソフトボール元日本代表監督宇津木妙子氏の基調講演「夢と人生」を聴講。

分科会・基調講演を通じて感じたことは、今の子供たちは少子化、地域の絆の希薄化の中、昔ほどにもまれる機会が少なくなってきたではないか、ということ。私たちPTAは、もちろん自分の子供を信頼しながら見守っています。その気持ちを少し広げて、地域の子供に対しても「どの子も我が子!」の心積もりで、地域の親父、おふくろの役目を果たさなければ!と感じる時間になりました。



すにごをあ 思きるでき親し験 T各ち しど末 しよのを今年も しだつとい う間に年
。心協いた最いついもまのてを子A小の今号 うよもか。うな 一年だつた。皆さんでは年
よ力たり後まか未多す熱く通供活中未号 いれした動学來もか。うな 一年だつた。皆さんでは年
りいだい写今にがのP氣るてちを校「親 なイ子A持ここと人いせでう語る子供た うな 一年だつた。皆さんでは年
感だた、やをれメ供活れば一た活動がを間ろて行テー が載区といが語る子供た うな 一年だつた。皆さんでは年
謝申しあげ皆集なるま様にどに 申しあげ皆集なるま様にどに

編集後記

広報たかおか第153号編集スタッフ

副食企画	単P紹介	特集	市P関連	編集委員長
前田伊和男	守田松野坂井	小瀧由里子	藤重由里子	矢野石田
申込書	惠理子	陽子	涼子	広次智亨
上記文書	川原少	横田少	（西条少）	（南星中）
ま様にどに	（志賀野中）	（高岡市）	（石堤少）	（芳野中）
			（五位中）	（二塚小）
			（下関小）	（国吉小）
			（南星中）	